

研究課題名「肥厚性幽門狭窄症に対する腹腔鏡下幽門筋切開術の有用性」に関する情報公開

1. 研究の対象

1999年1月1日～2017年6月30日までに当院で肥厚性幽門狭窄症の手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

肥厚性幽門狭窄症に対しての手術法として、腹腔鏡幽門筋切開術が安全であること、有用であることを評価することが目的です。

1999年1月1日から2017年6月30日までに当科で肥厚性幽門狭窄症の根治術が行われた患者さんのカルテを調査します。研究期間は2019年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：ありません。

情報：カルテ番号、生年月日、病歴、術式、手術記録、在院日数、合併症の有無 等です。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先)

住所：愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

電話：052-744-2959

担当者：名古屋大学医学部附属病院 小児外科 医師 横田一樹

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科小児外科学 内田広夫